

令和2年度事業計画書

基本方針

今日、少子化や核家族化の進行、地域のつながりの希薄化など、子どもや子育てをめぐる環境が大きく変化していく中で、家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の不安感・孤独感など解決すべき課題が山積しています。

このため、安心して子育てができ、子どもたちが健やかに育つための環境づくりは、家庭にとどまらず地域社会全体で考えることが求められています。

令和2年度は、「ぐんまこどもの国児童会館」の第5期指定管理期間の初年度でもあり、引き続き『子どもファースト!』を基本理念に掲げ、子どもたちがいつ来ても自由に楽しむことができる場を提供してまいります。特に、今年度は「ぐんまこどもの国児童会館」が平成2年の開館から30周年という記念すべき節目の年でもあります。これまでも1000万人を超える利用者が訪れ、憩いのひとときを過ごしています。当館のおかれた自然環境や施設機能をいかした質の高い遊びやイベントなど、子どもたちが感動する空間と時間の提供や、群馬県における唯一の大型児童館として、地域における子どもの健全育成の環境づくりに努めます。

併せて、当館の設備や機能の更新等これからの施設のあり方について、群馬県とともに積極的な意見交換等により検討を重ねていきます。

【数値目標】

	令和2年度	2019(令和元)年度	
		目 標	見 込 み
入館者数	330,000人	350,000人	290,000人
プラネタリウム利用者数	45,000人	45,000人	36,000人
移動児童館利用者数	4,500人	4,500人	3,400人
実施事業の満足度	83%	—	—
館全体の利用者満足度	90%	—	—
ホームページ閲覧数	67,000アクセス	—	—

1 育成事業

(1) 企画事業 12,078千円

開館30周年を迎えるにあたり、今まで支えてくれた方々へ感謝を込めて、記念事業を行います。記念事業を含め、学校の長期休暇中に行う大型企画は、話題性が高く、子どもから大人まで幅広い年齢層の方が楽しめる体験型のイベントを開催します。

統	ゴールデンウィーク企画	14日間	ダンボール遊具の体験型イベントの開催と児童福祉週間の啓発行事を開催する
	夏の特別企画	23日間	開館30周年記念事業として、レゴブロックの体験型イベントを開催する
	冬の特別企画	10日間	正月にちなんだ伝承遊びや伝統行事を体験する
	春のこどもの国フェスティバル	11日間	主として体を使った遊びを提供する
	こどもわくわく劇場	13回	アマチュア劇団や地域団体、学生等の活動発表の場を提供する
	こども観劇会	1回	プロの劇団を招いて、影絵劇を開催する
	季節行事	3回	七夕、ハロウィン、クリスマス期間館内装飾する。また、七夕、クリスマスは金山総合公園と共催でイベントを開催する
観	開館30周年記念式典及び記念イベント	1回	開館30周年記念式典及び謎解きイベントを開催する
	アースディ	1回	地球環境イベント「アースディin桐生」に参加する
	おおた・まちの先生見本市	1回	おおた・まちの先生見本市実行推進協議会が行う事業に出展する

(2) サイエンスワンダーランド 4,275千円

科学展示室は、保育所や幼稚園、小学校などからの団体利用のほか、幅広い子どもたちの利用の場であり、日常点検や定期的な保守点検を通じ安全第一に運営します。

講座等においては、外部講師や職員による科学工作の拡充や内容の充実を図り、身近な現象から子どもたちに興味を揚げられるようなプログラムを提供します。

一般展示	通年	常設展示
ハイビジョンシアター プチ映画館	通年	土日祝日、長期休暇にCS放送、DVD等を放映する
プチサイエンスショー	随時	身近な科学現象を題材にした実験ショーを実施する
スペシャルサイエンスショー	1回	他施設との連携や講師を招聘した実験ショーを実施する
科学工作	随時	高校生による科学工作実験、職員による工作教室を開催する
科学講座	3回	専門講師や職員による体験型講座を開催する
おもしろ科学教室	4回	小中学生を対象とした科学教室を開催する
がんばれ群馬のものづくり	1回	おおた夢工場の協力による幻の旅客機富嶽の展示等をする
太工フェアINこどもの国児童会館	1回	ものづくり体験やロボット教室の開催を通じての生徒とのふれあいを深める
サイエンス集団利用	通年	学校等の団体利用者に向けた科学工作・科学実験ショーを実施する

(3) スペースシアター 13,991千円

マルチスペース化した新たな観覧スタイルとプラネタリウム機能を最大限活かせるよう、子どもから高齢者まで普段の生活の中では体験できない夢と感動を提供します。また、団体投影や一般投影については年代に合わせた番組とし、全国関係団体の会員との交流や情報交換から、幅広い年齢層が楽しみや癒やしを感じる空間を提供します。

	プラネタリウム	通 年	幼児・こども・一般番組の上映をする
拡	プラネタリウム特別企画	随 時	コンサートやショー等をマルチスペースで観賞する
	にこっとドーム	随 時	移動プラネタリウムにて星空解説等を行う
	おやこプラネタリウム	2回	乳幼児親子を対象とした手遊び等特別プログラムを実施する
	こどもの国スターフレンド	4回	プラネタリウムの解説と実際の星空の観察会を開催する
	こども宇宙教室	1回	太田高校地学部の生徒や天文・宇宙に詳しい講師により子ども向けの講座を設ける
	企画投影	1回	熟睡プラネタリウムなどを実施する
	プラネタリウム団体投影	通 年	星空の生解説と学年にあわせた学習番組を実施する
	星空掲示板	通 年	季節ごとの天文に関するトピックスや愛好家の天文写真等を掲示し、情報発信する

(4) クラフトルーム 902千円

身近にある自然素材、リサイクル素材など様々な素材を用い、いつ来ても違う工作が楽しめるプログラム提供を行います。30年の歩みとして、これまで人気があった作品もプログラムとして提供します。

拡	自由利用プログラム	8プログラム	身近な素材で幅広い年齢層に対応したプログラムを提供する
	季節プログラム	7プログラム	季節行事に合わせた工作プログラムを提供する
	チャレンジクラフト	5回	制作過程の多いプログラムを教室形式で実施する
	クラフトルーム集団利用	通 年	学校等の団体利用者に向けたプログラムを提供する

(5) プレイルーム 423千円

自由利用では就学前までの子どもがそれぞれの発達段階に応じた遊びが出来るよう遊具を配置します。また、「わいわいひろば」は、小学生を中心とした、児童向けの遊具をそろえ家族や友達同士で楽しめる交流の場とします。

	自由利用プログラム	7プログラム	年齢に応じた遊具を提供する
拡	わいわい広場・だんらん広場	通 年	家族や仲間同士で楽しめるふれあいの場として開放する
	プレイルーム集団利用	通 年	幼稚園等の団体利用者に向けたプログラムを提供する

(6) ビデオライブラリー 191千円

幼児から青少年に向けた優良なDVDソフトの視聴を通して、豊かな感性を育みます。映像を「観る」だけに留まらず映像の仕組みを学び、あそびまで発展できる講座を実施します。

自由利用	通 年	好きな番組を選び自由に視聴できる場を提供する
わくわく映像教室	1 回	小麦粘土等でこまどりアニメを製作する
メイキングシネマ	1 回	映像教室で制作したアニメをBGMやタイトルをつけ、映画館のような大画面で放映する

(7) パソコンルーム 705千円

年齢や興味に応じて選択できる自由利用プログラム運営のほか、パソコンで作成した子どもの作品や「お名前シール」などをプリントし提供します。タブレットPCを導入し、プログラミングにより、動きを加えるロボット制作も実施します。

自由利用	通 年	学習ソフト、ゲームソフトの利用の場を提供する
プリント工房	1 2 回	パソコン上で描いた作品をプリントする

(8) こども図書室 382千円

絵本や児童書、育児書などの配架にあたり、本を通じた知育を広げるため、季節の絵本やおすすめ図書の紹介コーナー等を設け、よりよい図書環境を提供します。また、管理システムを導入し、図書管理の軽減を図ります。

自由閲覧	通 年	月刊誌、絵本、児童書、育児書等を提供する
おはなしのへや	3 回	自転車紙芝居や専門の講師を招いた事業等を開催する
絵本でEnglish!	1 回	英語絵本の読み聞かせと英語遊びを実施する
図書室集団利用	通 年	団体利用プログラムによる絵本の読み聞かせを実施する

(9) 子育て支援事業 457千円

親や祖父母などと一緒に子育てに関心があるプログラムを取り入れ活動ができる場を提供し、遊びを通して周辺の自然環境を利用した事業を実施します。

おたんじょうてがた	1 1 回	乳幼児の親子向け、成長記録に役立つ作品として提供する
にこにこサロン	1 0 回	乳幼児向けの親子遊びや季節に応じた外遊びを実施する
子育てママのいきいきタイム	4 回	子育て中の母親に向けた育児の一助となる講座やリフレッシュできるプログラムを実施する
パパとenjoy!	1 回	体験活動を通して父子がふれあい、楽しむ場を提供する
食育事業	1 0 回	金山総合と共催の稲作体験や専門の講師を招いた講座、明和学園短大の先生方などを招いたイベントなどを実施する。

(10) 子育て・子どもの居場所事業 405千円

職員がプレイリーダーとして質の高い遊びを提供し、子ども同士が同年齢や異年齢、家族と交流する中で、様々な活動ができる場を提供します。

概	あそぼうタイム	6回	講師やプレイリーダーと共に異年齢の子同士が集団ゲームや野外活動などを楽しむプログラムを提供する
	中高生と乳幼児ふれあい事業	1回	中高生が乳幼児との遊び等を学び実践する場を提供する
	あそぼー広場	随時	多目的ホール等館内のスペースを有効活用し、遊具や玩具を配置して様々なあそびを提供する。
	カプラであそぼう	通年	スタッフによるWSの開催、多目的ホールの空き室利用等
	スポーツ教室	2回	専門の講師を招いた陸上教室やバスケ教室などを実施する。
	とことん外で遊び隊	5回	金山総合公園内でプレーワーカーを配置し定期的なあそびを開催する。
	食育事業	10回	金山総合と共催の稲作体験や専門の講師を招いた講座、明和学園短大の先生方などを招いたイベントなどを実施する。
	集団利用	通年	カプラで共同製作の楽しさを体験できる場を提供する

2 推進事業

(1) 児童館活動促進 2,025千円

県立大型児童館として地域児童館と相互連携し、子育て環境の充実や児童健全育成の推進を高め、児童館活動の活性化につなげます。

観	群馬県児童館連絡協議会	通 年	県内児童館との連携提携を図り、児童館の情報収集・職員研修等を行う県児連を運営し、児童館活動を推進する
	児童厚生員等研修会	4回	児童厚生員、児童クラブ指導員等の資質向上を図るため、6科目 理論と実技科目の研修会を実施する
	児童館長研修会	1回	児童館長の資質向上を図るための研修会を実施する
	児童館職員交流会	1回	児童館職員で意見交換や情報等の共有を図る
	群馬県内児童館フェスティバル	1回	県内児童館が一堂に会し、遊びや活動成果を発表する
	児童健全育成講演会	1回	一般及び児童健全育成関係者を対象に有識者を招き、講演会を開催する
	児童館紹介・パネル展	通 年	県内児童館の紹介パネル・月間だよりを館内に掲示する
	遊具等貸出	随 時	県内の児童館や児童クラブ、健全育成関係団体等に遊具やDVD等を貸し出す
	群馬県内児童館ガイドブック	1回	県内の児童館情報をコンパクトにまとめたガイドブックを作成する

(2) ネットワークづくり事業 998千円

県内の子育て支援関係団体と連携し、プレーバス巡回（移動児童館）により、地域の子育ちと子育ての支援を行います。

拡	プレーバス巡回（移動児童館）	通 年	県内各地に巡回し、遊びのプログラム等を提供する
	児童劇団等の登録・派遣	通 年	県内の優良劇団の選定する
		6回	登録劇団等の鑑賞事業・遊びの出前を派遣する

(3) 組織化事業 771千円

施設ボランティアとの定例会議の開催や事業への協力を得ながらボランティアの自主性を育むほか、地域の子育て支援関係団体との連携を深めて、子育て支援の課題を共有し組織力の充実を図ります。また、小中高生を対象にボランティア体験を通じた社会参加活動を促進し、ジュニアスタッフを養成します。

ボランティア運営	通 年	定例会議や事業への協力、養成講座を行い、施設ボランティアの増加に努める
ボランティア活動促進	通 年	活動成果の場を提供し、「おもちゃの病院」等自主企画の促進を図る
ボランティアまつり	1回	登録ボランティア、ジュニアスタッフ合同で、活動の発表を行う
ジュニアスタッフ養成	通 年	小・中・高校生世代を対象に、子ども達の主体性を尊重した活動を通じて、ボランティア活動の意識向上を養う
ぐんま地域活動連絡協議会連携事業	通 年	母親クラブフェスティバルや親子のつどいを共催する

(4) 調査研究事業 220千円

障がい児・者への理解を深めるとともに、利用しやすい児童館づくりを目指します。また、子どもたちの遊びの実態とニーズを調査分析し、遊びのプログラムの開発を行います。

サービス向上委員会では、各種アンケートにより利用者の実施事業の評価やニーズを把握し、事業への反映や充実に努めます。

障がい児・者利用促進プロジェクト	通 年	障がい児・者が利用しやすい児童館づくりを検討する
遊びのプログラム開発プロジェクト	通 年	遊びのプログラム開発や普及を行う
サービス向上委員会	通 年	各種アンケートにより利用者ニーズの把握等を行い、事業の充実や環境整備を図る

(5) 児童文化推進事業 1,757千円

情操を育む機会や国際交流団体との連携により身近な異文化に触れる機会を提供し、子どもの創造的な文化活動の充実に努めます。

ぐんまこどもの夢大賞	募集	1回	子どもたちの夢について絵画・童話作品を募集する(群馬県と共催)
	入選作品展	2回	入選作品を児童会館と群馬県庁で展示する
多文化交流事業	通 年		外国文化の多様性に触れるため、図書紹介やイベントを開催する

(6) 子育て相談事業 291千円

子どもに関する育児の悩みや不安、生活習慣上の問題、子どもの発達などについて、来館または電話により相談に応じます。

こども・子育て相談室	電話相談等	通 年	一次相談窓口として職員による来館・電話による相談を受ける
	専門員相談	12回	臨床心理士や保健師による来館相談を事前予約で受ける

(7) 広報啓発事業 1,201千円

地域団体や多様な広報媒体と連携を深め、当館の魅力や事業、子育てに関する情報を発信していきます。当館マスコットキャラクターを活用し、「こどもの国」の魅力を発信すると共に、児童虐待の啓発活動を行います。

ホームページの運営	通 年	イベント情報や県内児童館情報を発信する
インフォメーションの発行	通 年	紙媒体でイベント情報を発信する
「にこっと通信」発行	4回	機関誌として子育て情報を発信する
出張！にこっとちゃん	1回	にこっとちゃんが地域に出向き、ふれあいやPRをする
年賀はがきでにこっとちゃんの絵大募集！	1回	作品の応募及び作品展の開催
誘客キャンペーン	2回	着ぐるみを活用した金山総合公園との共催キャンペーン等を実施する

新規	ぐんまちゃん、にこっちゃんと写真を撮ろう	3回	着ぐるみとの写真撮影会を実施する(金山総合公園と共催)
	オレンジリボンキャンペーン	3回	当館情報誌に啓発ロゴを掲載する他、にこっちゃんを活用し、多くの人に周知する。
	事業年報の発行	1回	年間実績報告書を作成し、関係機関へ送付する

3 その他の事業

貸出事業

県条例に基づき、多目的ホール及び研修室の貸出しを行います。

4 管理運営

(1) 法令等遵守

県各種法令を遵守するとともに事業団の各種規程等に則り、県民に対して説明責任を果たします。また、業務遂行上改正を要する内部要領等は指導機関等の助言を受け、適宜見直しを行います。

(2) 施設設備維持管理

来館者が安心して気持ちよく利用できるよう、設備の保守管理はもとより日々の施設内点検・清掃等を通じ、安全性を優先した管理に努めます。

修繕等が生じた際は、利用者の負担を最小限とすべく迅速な処置に努めるほか、群馬県と協議を図りながら計画的な設備の更新を図ります。

(3) 人材育成

職員の資質向上にあたっては、職務に必要な専門知識にとどまらず、事業団職員として必要な識見の涵養のため、職場内研修をはじめ外部団体等が実施する研修会へ参加するほか、他の職員との共有に努めます。